

〔様式 1〕

事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月6日			
平成15年度	事業コード		電話	042-769-8333
担当部課名	財務部	管財	課	車両管理 係
事務事業名	庁用自動車維持管理費（ガソリン）《環境》			

1 総合計画における位置づけ

政策名	▼第	章		事業開始年度
基本施策名	第	節		63以前▼年度
施策名	第	施策		

2 実施根拠及び関連法令等

--

3 事務の区分

▼

4 経費の区分

▼	その他の経費
---	--------

5 事務事業の分類

▼	市単独事業
---	-------

6 受益者負担

▼	なし
---	----

7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
庁用自動車購入費事業の低公害車（ハイブリッド車）導入とタイアップした事業で、燃料消費を抑制し、大気環境の保全に配慮する。	相模原市庁用車両
	対象数 7台
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
「低公害車導入推進事業」 小型乗用車（低公害車）・・・3台 燃料費 平成12年度 150,044 ^{リットル} 平成13年度 155,266 ^{リットル} 平成14年度 160,443 ^{リットル}	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～ 年度

8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

15,16年度は目標値

成果指標	指標名	指標式	指標設定の意図	指標の推移（年度）				
	燃料消費率	当該年度燃料使用量/前年度燃料使用量×100	低公害車の導入による燃料消費率により効果を表す。	12	13	14	15	16
				104	103	103	96	96
活動指標	低公害車導入率	低公害車保有台数/保有台数（管財課）×100	相模原市庁用自動車に係る環境保全行動指針に基づく導入率により成果を表す。	16	29	29	33	34

9 事業費等の年度別状況

〔金額単位：千円〕

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
	決算	決算	決算	予算	予算（見込み）
事業費					
決算（予算）額	15,803	16,937	17,540	16,308	16,308
人員・時間数	1	1	1	1	1
人件費	8,390	8,390	8,390	8,390	8,390
その他経費					
合計	24,193	25,327	25,930	24,698	24,698
特定財源					
対象数	168	168	172	157	154
対象の単位あたり経費	144.0	150.8	150.8	157.3	160.4

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A：達成している	チェック項目	・成果指標の達成度 <input type="checkbox"/> 高 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	B：一部達成していない		・活動指標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
	C：達成していない		・事業目標の達成度 <input checked="" type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 低
		説明	低公害車導入事業とタイアップすることにより燃料消費の抑制に十分効果がある。
(2)必要性 評価 A ▼	A：適応している	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・市民や社会のニーズにかなっていない
	B：一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/> ・状況の変化(対象や内容)に対応している
	C：適応していない		<input type="checkbox"/> ・当初設定した事業目的が達成されていない
		説明	<input type="checkbox"/> ・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある
(3)有効性 評価 A ▼	A：有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/> ・上位の施策、計画目的達成のために有効である
	B：一部有効でない		<input type="checkbox"/> ・期待された成果が得られている
	C：有効ではない		
		説明	庁用自動車への低公害車導入事業ともタイアップしていることもあり、長期的にみても有効である。
(4)効率性 評価 A ▼	A：優れている	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・予算や人員に見合った効果が得られている
	B：一部改善の余地がある		<input type="checkbox"/> ・他市と比べてコストや効率性が優れている
	C：改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/> ・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている
		説明	<input type="checkbox"/> ・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない
(5)公平性 評価 ▼	A：公平である	チェック項目	<input type="checkbox"/> ・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である
	B：一部公平でない		<input type="checkbox"/> ・受益者の費用負担は適正である
	C：公平でない		<input type="checkbox"/> ・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)
		説明	
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額	
<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> ない	説明： 今後、低公害車の導入率が上がるのに伴い、燃料消費量を抑制することが十分期待できる。	手段	低公害車の導入及び市庁用自動車保有台数の適正化
		削減額	千円

11 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較
今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明 低公害車の導入促進を図り燃料消費量の抑制に努めることは、大気環境の保全の観点からも必要なことであり、十分成果があると思う。
<input type="checkbox"/>	見直し	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済	

12 二次評価コメント

--